

2021年2月15日（第1版）

機械器具 55 医療用洗浄器

一般医療機器 器具除染用洗浄器 JMDN コード：35424000

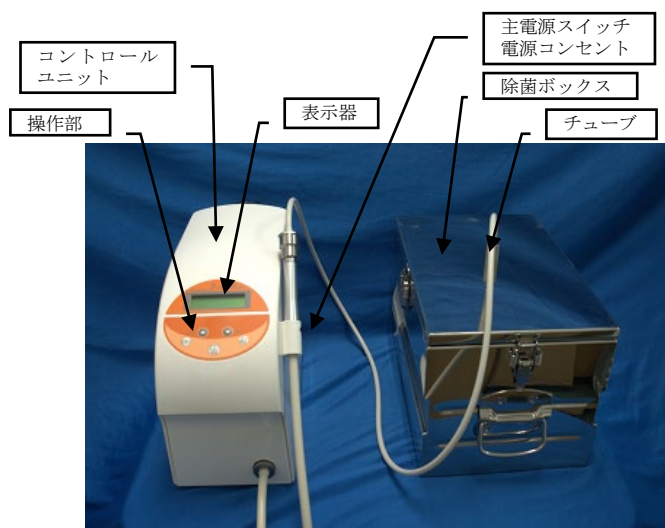
J500プラス

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

コントロールボックスとステンレスボックスはチューブで接続されており、コントロールボックス内で発生させたオゾンガスを耐腐食性のチューブを通してステンレスボックスに送り、ステンレスボックス内に配置した手術用器具等の汚染器具の消毒・ドライ洗浄を行う。

2. 外観図



3. 電気規格

電源電圧・電流 電圧 AC100V
電流 3.4A
電源周波数 50/60Hz
電撃の保護の形式 クラス I
電撃の保護の程度 装着部なし

【使用目的又は効果】

本機器は、化学的に手術用器具・用具の除染・消毒のために用いるドライ式装置である。

【使用方法等】

1. 組立方法

詳しくは、取扱説明書を参照してください。

2. 使用方法

(ア) 除菌ボックスのセットアップ

次の図に従って除菌ボックスとコントロールユニットを接続します。

(イ) 電源の準備

- ① 電源コードのプラグを AC100V のコンセントに挿入します。
- ② コードとケーブルに外観異常が見られないことを確認します。
- ③ 電源の主電源スイッチをオンにします。
- ④ 表示器が下図の[通常]の状態になるまで待ちます。

(ウ) 主電源スイッチが押されるとキャリブレーションが開始しますので終了まで待ちます。

(エ) 除菌操作

- ① ツール釦を  2回押します。
- ② 除菌ボックス内の空気が排気されます。
- ③ 排気が完了すると、自動的にオゾンガスが除菌ボックスに送気されます。
- ④ オゾンガスが充填されたならばチューブを除菌ボックスのコネクタから外します。
- ⑤ 90分待つて除菌が完了します。
- ⑥ 再び、チューブを除菌ボックスのコネクタに接続します。
- ⑦ 除菌ボックスのオゾンガスを分解するために、オゾンガス分解釦  を押します。

(オ) 使用終了後

主電源スイッチをオフにする。その後、電源コードのプラグをAC100Vのコンセントから抜きます。



下図は表示器の[通常]モードの状態を表す

APOZA		
Auto	Time	010

【使用上の注意】

1. 本機器をクリーニングした後に動作を開始する前に本機器が乾燥していることを確認してください。
2. 眼等の粘膜開口部にオゾンを吹きかけないでください。
3. 本機器は 0.2mg/m³(MAK)以下ですが、吸入は避けてください。

【保管方法】

保管方法：水にかからない場所及び直射日光の当たらない場所に保管すること。

有効期間：—

【保守・点検に係る事項】

1. 日常の保守・点検については取扱説明書に記載されている内容に従ってください。
2. 保守・点検は使用者側で行うことが原則ですが、医療機器修理業者に委託することが認められています。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

株式会社アバタイト
東京都新宿区住吉町1番23号サンメゾン大谷101号
電話：03-6380-4949

外国製造業者：

アポザ社(APOZA Enterprise Co., LTD)
台湾